

# 第三章 ..... 警 防

---

# 1. 火 災

## (1) 月別火災発生状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
件 数(件)	5	3	1	3	1	5	1	4	0	2	0	2	27	
火災種別	建 物(件)	2	1	1	2	1	4	1	2		1		2	17
	林 野(件)	2												2
	車 両(件)				1									1
	その他(件)	1	2				1		2		1			7
焼損程度棟数	全 焼(棟)	3	6				4	1	2		1			17
	半 焼(棟)					1								1
	部分焼(棟)				1				2			2		5
	ぼ や(棟)			1	1		2		2					6
罹災世帯	全損(世帯)	1	1			1	2		1		1			7
	半損(世帯)													0
	小損(世帯)				2	1	3							6
罹災人員(人)	3	2		4	2	11		4		1			27	
死傷者	死 者(人)	1												1
	傷 者(人)	1		1			1							3
焼損面積	建 物(m <sup>2</sup> )	142	610	0	5	33	439	74	134		181		7	1,625
	林 野(a)	5												5
	その他(a)		81											81
損害見積額(千円)	建 物	23,405	4,340	0	1,983	11,003	29,310	1,139	1,418		3,419		116	76,133
	林 野	35												35
	車 両				20				266					286
	そ の 他		100						18		4			122
	合 計	23,440	4,440	0	2,003	11,003	29,310	1,139	1,702	0	3,423	0	116	76,576

※建物の焼損面積については、床面積とする。

## (2) 用途又は出火物件

令和4年1月1日～令和4年12月31日

種 別	月 別												計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
建 物 火 災	住 宅	1	1		1	1	3		1		1		1	10
	納 屋													0
	店 舗								1					1
	倉 庫													0
	工 場													0
	共 同 住 宅				1									1
	そ の 他	1		1			1	1					1	5
林 野	2												2	
車 両				1									1	
そ の 他	1	2				1		2		1			7	
合 計	5	3	1	3	1	5	1	4	0	2	0	2	27	

## (3) 時間・原因別火災発生状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

原因別	時間別												計
	0 ～ 2	2 ～ 4	4 ～ 6	6 ～ 8	8 ～ 10	10 ～ 12	12 ～ 14	14 ～ 16	16 ～ 18	18 ～ 20	20 ～ 22	22 ～ 24	
ガスバーナー					1								1
ガスこんろ(ガステーブル含む)							1			1	1		3
簡易型ガスコンロ									1				1
フライヤー					1								1
たばこ					1								1
枯れ草焼き							2						2
内 燃 機 関					1								1
耕運機の輻射を受けて発火									1				1
屋 内 配 線	1						1						2
ごみ焼却炉の火の粉								1					1
火のついたゴミ					1	1							2
取 灰							1						1
炭 火										1			1
エンジンカッターの火花						1							1
切 削 く ず					1								1
間 接 雷								1					1
放 火 の 疑 い										1			1
不 明	1								3	1			5
合 計	2	0	0	0	6	2	5	2	5	4	1	0	27

#### (4) 過去5力年の出火原因

原因別	年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
ガスバーナー			1			1
石油バーナー					1	
ガスこんろ(ガステーブル含む)		1	1	1		3
簡易型ガスこんろ					1	1
フライヤー						1
テーブルタップ		1			1	
電気コンロ		1				
溶接機・切断機				1		
石油ストーブ		1	1		1	
電気ストーブ			1			
排気管				1		
煙突			1		1	
掃除機					1	
たばこ		1	3			1
たき火		4	2	1	1	
枯れ草焼			2	1		2
たき火の火花		1		2	1	
研磨機の火花					1	
帯電衣類のスパーク					1	
内燃機関				1	1	1
耕耘機の輻射を受けて発火						1
その他の配線器具		1			1	
屋内配線						2
液化石油ガスを用いる固定したガス設備					1	
配電線(高圧)		1		1		
コンデンサー(低圧)			1			
蓄電池					1	
消し炭薪				1		
ごみ焼却炉の火花					1	1
漏電				1		
かな屑					1	
火のついたゴミ			1		1	2
その他の裸火		1		1		
エンジン				1		
風呂かまど		1		1		
その他のまき(炭窯)			1			
取炭				1		1
ハンドトーチ				1		
発電機(オルタネーター)				1		
バッテリー				1		
交通機関内配線				1	1	
ブレーキライニング				1		
炭火				1		1
線香			1			
エンジンカッターの火花						1
切削くず						1
その他のレンズ			1			
間接雷						1
放火の疑い			1	2	1	
不明		6	4	7	1	1
不合計		9	4	2	5	5
合		29	26	32	25	27

## 警防隊の訓練

火災、救急、救助等の多種多様な災害に対応するため、年間を通じて各種訓練等を行い災害対応力の向上に努めています。

ここでは、令和4年度中における主な訓練や講習会をご紹介します。

### 1 消防総合訓練

5階建てビル3階からの出火を想定した総合訓練を実施しました。

ドローンを使用した情報収集や現場指揮を担う指揮隊、火災の性状を見極め効果的な消火戦術で活動する消防隊、逃げ遅れた要救助者の救出活動を迅速確実に進行する救助隊、高度な救急資器材を駆使し救命処置を行う救急隊。

指揮統制のもと、各隊が連携し安全かつ迅速な活動を行い、部隊能力向上に努めました。



## 2 山岳救助合同訓練

隣接消防本部との連携を強化し、消防力の充実を図ることを目的としてつくば市消防本部とつくばふれあいの里において訓練を行いました。



## 3 救急技術訓練

救急隊員に求められることは日々高度化しています。救急救命士を含む救急隊員の生涯学習の一環として、処置や判断能力の向上と更なる救急業務充実を図るために訓練を実施しました。



## 2. 救 急

### (1) 救急出動状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

月 別	種 別 区 分	合 計	救 急 事 故 種 別												不 搬 送	
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送		そ の 他
1	出動件数(件)	341	4			16	2		60	1	1	225	21		11	
	搬送件数(件)	291	2			15	2		57	1		193	21			50
	搬送人員(人)	293	2			16	2		57	1		194	21			
2	出動件数(件)	284	1		1	27		1	27		1	202	21		3	
	搬送件数(件)	261				24		1	25		1	189	21			23
	搬送人員(人)	263				24		1	25		1	191	21			
3	出動件数(件)	331	1			16	3		40		4	235	26		6	
	搬送件数(件)	288	1			13	3		36		1	208	26			43
	搬送人員(人)	290	1			15	3		36		1	208	26			
4	出動件数(件)	301	2			20	3		54	1	1	189	24		7	
	搬送件数(件)	266				16	3		49	1	1	172	24			35
	搬送人員(人)	268				17	3		49	1	1	173	24			
5	出動件数(件)	295	1			13	4		39	3	2	202	19		12	
	搬送件数(件)	250				10	4		35	2	1	179	19			45
	搬送人員(人)	251				11	4		35	2	1	179	19			
6	出動件数(件)	330	2			22		1	47	1	4	224	20		9	
	搬送件数(件)	282				20		1	42	1	2	196	20			48
	搬送人員(人)	282				20		1	42	1	2	196	20			
7	出動件数(件)	350	1			24	4		41	2	1	239	32		6	
	搬送件数(件)	300				20	4		35	2	1	206	32			50
	搬送人員(人)	301				20	4		35	2	1	207	32			
8	出動件数(件)	393	1			23	3	2	43			281	34		5	
	搬送件数(件)	341				22	3	2	31			249	34			52
	搬送人員(人)	343				23	3	2	31			250	34			
9	出動件数(件)	337				13	1	1	48	3	4	224	25		18	
	搬送件数(件)	294				10	1	1	46	2	2	207	25			43
	搬送人員(人)	295				11	1	1	46	2	2	207	25			
10	出動件数(件)	319	1			21		1	56		1	208	20		11	
	搬送件数(件)	272				19		1	48		1	183	20			47
	搬送人員(人)	275				21		1	49		1	183	20			
11	出動件数(件)	290				10	2		31	1	2	218	22		4	
	搬送件数(件)	258				7	2		29	1	1	196	22			32
	搬送人員(人)	258				7	2		29	1	1	196	22			
12	出動件数(件)	426	1			26	1		62	2	6	294	28		6	
	搬送件数(件)	363				23	1		55	2	6	248	28			63
	搬送人員(人)	367				26	1		56	2	6	248	28			
総 数	出動件数(件)	3,997	15	0	1	231	23	6	548	14	28	2,741	292	0	98	
	搬送件数(件)	3,466	3	0	0	199	23	6	488	12	17	2,426	292	0	0	531
	搬送人員(人)	3,486	3	0	0	211	23	6	490	12	17	2,432	292	0	0	

(2) 曜日別・事故種別出動件数

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 曜日	救 急 事 故 種 別												計	
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
											転 院 搬 送	医 師 搬 送		そ の 他
月 曜	4			31	4	2	91		8	401	56		12	609
火 曜	3			25	8		64	2	4	419	51		16	592
水 曜	2			28	4		74	3	1	373	50		9	544
木 曜	1			37	1		69	2	4	387	41		19	561
金 曜	2			41	2		82	2	5	377	50		18	579
土 曜	1		1	31	1	1	74	1	4	380	33		13	540
日 曜	2			38	3	3	94	4	2	404	11		11	572
合 計	15		1	231	23	6	548	14	28	2,741	292		98	3,997

(3) 傷病程度別搬送人員

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 傷病程度	救 急 事 故 種 別												計	
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
											転 院 搬 送	医 師 搬 送		そ の 他
死 亡				2			4			67				73
重 症	1			12	1		58		2	184			47	305
中 等 症				28	10		135	2	10	1,001			214	1,400
軽 症	2			169	12	6	293	10	5	1,180			31	1,708
そ の 他														
合 計	3			211	23	6	490	12	17	2,432			292	3,486

- ※ (1) 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものを言う。
- (2) 重症とは、傷病程度が三週間以上の入院加療を必要とするものを言う。
- (3) 中等症とは、重症又は軽症以外のものを言う。
- (4) 軽症とは、傷病程度が入院加療を必要としないものを言う。
- (5) 傷病程度の「その他」は歯科医院等に搬送したものを言う。

#### (4) 署所別救急出動及び搬送人員

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 区分	合計	救 急 事 故 種 別											不 搬 送		
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送		医 師 搬 送	そ の 他
出 動 件 数	石 岡	1,391	8	1	76	4	1	171	11	10	918	150		41	192
	柏 原	715	5		55	3	2	101	1	7	482	47		12	105
	愛郷橋	545			27	3	1	78	1	3	387	33		12	52
	八 郷	755	1		40	7		130		4	533	17		23	98
	山 崎	591	1		33	6	2	68	1	4	421	45		10	84
	計	3,997	15		1	231	23	6	548	14	28	2,741	292		98
搬 送 人 員	石 岡	1,209	2		77	4	1	154	11	7	803	150			
	柏 原	614	1		48	3	2	86		4	423	47			
	愛郷橋	493			23	3	1	74	1	1	357	33			
	八 郷	661			35	7		120		2	480	17			
	山 崎	509			28	6	2	56		3	369	45			
	計	3,486	3	0	0	211	23	6	490	12	17	2,432	292		

#### (5) 事故種別・年齢別搬送人員

令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別 年齢区分	救 急 事 故 種 別											計		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
											転 院 搬 送		医 師 搬 送	そ の 他
新 生 児							2			5				7
乳 幼 児				1			29			91	6			127
少 年				17		4	13	1	3	59	10			107
成 人	2			121	16	2	89	8	12	614	65			929
老 人	1			72	7		357	3	2	1,663	211			2,316
合 計	3			211	23	6	490	12	17	2,432	292			3,486

#### (6) 発生場所別搬送人員

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区 分	発 生 場 所 別					計
	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	
急 病	1,839	490	35	52	16	2,432
交 通	4	8		193	6	211
一 般 負 傷	324	114	3	29	20	490
そ の 他	31	296	21	3	2	353
計	2,198	908	59	277	44	3,486

(7) 救命講習会実施状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区 分	回 数	参加人数
基 礎 救 命 講 習	3	31
普 通 救 命 講 習 I	7	108
普 通 救 命 講 習 II		
普 通 救 命 講 習 III	2	8
救 命 入 門 コ ー ス	9	334
合 計	21	481

(8) 救急救命士配置状況

令和5年4月1日現在

署所別 階 級	消防本部	石岡消防署	柏原分署	愛郷橋出張所	八郷消防署	山崎出張所	合 計
消防司令長	3	2					5
消防司令	1	4					5
消防司令補	4	4	1	2	2	1	14
消防士長		1	1		2	1	5
消防副士長		2		1	1	2	6
消 防 士		1	2	1	1		5
合 計	8	14	4	4	6	4	40

### 3. 救 助

#### (1) 救助出動状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区 分	事 故 種 別										合 計
	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	
	建 物	そ の 他									
出 動 件 数	7		22		1		2	1		24	57
救 出 人 員	1		19				2			12	34

#### (2) 行 事

令和4年1月1日～令和4年12月31日

月 日	実 施 項 目	場 所	参加人員	備 考
6月18日	第49回茨城県消防救助技術大会	筑西広域市町村圏 事務組合消防本部	14名	
8月26日	第50回全国消防救助技術大会	東京都立川市泉町935番地 立川立飛特設会場	1名	
9月29日～9月30日	水難救助訓練	石岡市井関八木排水機場 北東側約300m地点	13名	
10月26日～10月27日	山岳救助合同訓練	茨城県つくば市 筑波ふれあいの里	19名	つくば市消防本部合同

#### (3) 訓練状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

訓練種別 区 分	体 力 練 成	ロープ 結 索	検 索 救 助	器 具 扱 扱	救 助 定 定	水 難 救 助	梯子車	その他	合 計
実施回数	87	91		37	33	7	14	7	276
実施延人員	659	925		152	172	45	50	32	2,035

#### (4) 救助隊員配置状況

令和5年4月1日現在

署所別 階 級	合 計	専任救助隊 (兼任)		兼 任 救 助 隊			
		消防本部	石岡消防署	柏原分署	愛郷橋出張所	八郷消防署	山崎出張所
消 防 司 令	2	1	1				
消 防 司 令 補	2		1			1	
消 防 士 長	9		6			3	
消 防 副 士 長	7		3	2		2	
消 防 士	8		6			2	
合 計	28	1	17	2	0	8	0

## 4. 情報通信

### (1) 災害覚知別受信状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

種 別	着信件数	119専用回線			その他
		NTT 固定電話	I P 電話	携帯電話	加入電話等
火 災	51	11	5	33	2
救 急	3,715	699	1,061	1,717	238
救 助	44	11	3	20	10
その他災害	201	29	26	96	50
病院問合せ	1,121	34	58	254	775
通 報 訓 練	253	61	1	4	187
そ の 他	895	269	102	524	0
合 計	6,280	1,114	1,256	2,648	1,262

※種別その他…災害問合せ、間違い、いたずら等

### (2) 緊急通報システム受信状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災													0
救 急	6	3	3	7	6	2	7	8	5	2	2	10	61
救 助													0
その他の災害				2	1		1	2			1	2	9
相 談				3	9	2	4	2	3	2		3	28
電池切れ	8	3	82		1	3	10	3	7	6	2	7	132
テスト通報	20		211	1	17	12	1	8	1	9	20	14	314
そ の 他	15	2	5	8	14	4	26	24	37	13	6	11	165
合 計	49	8	301	21	48	23	49	47	53	32	31	47	709

### (3) 気象年報

令和4年1月1日～令和4年12月31日  
(標高33m)

月	平均風速 (m/s)	平均風向	最大瞬間 風速 (m/s)	月平均 気温 (℃)	月平均 相对湿度 (%)	実効湿度 (%)	10分最大 雨量 (mm)	月積算 雨量 (mm)
1	0.6	西	16.2	2.6	57.0	57.3	1.0	20.0
2	0.6	西北西	14.5	3.5	55.7	55.8	1.0	65.5
3	1.2	北東	12.9	8.9	65.1	63.5	2.0	90.0
4	1.5	北東	17.1	14.2	72.9	72.8	2.5	138.5
5	1.2	北東	14.6	17.8	74.5	74.2	10.0	152.5
6	1.5	北東	13.2	22.2	77.7	78.3	2.0	47.5
7	1.4	北東	12.6	26.9	79.6	78.8	13.5	134.5
8	1.7	南南西	17.1	26.8	78.6	78.3	6.0	93.0
9	1.4	北東	14.5	23.6	81.1	81.8	14.0	152.0
10	1.0	北北西	13.1	16.3	76.7	77.2	2.0	72.5
11	0.6	北北西	15.0	12.8	76.2	75.2	4.5	50.0
12	0.6	南西	39.5	5.6	65.4	66.8	1.0	35.5

#### (4) 119番通報入電から緊急出動まで

現在の社会情勢や自然環境の変化に伴い複雑・多様化する災害に迅速・的確に対応するため、県内20消防本部（33市町）は、水戸市内原町にある「いばらき消防指令センター」における消防指令業務の共同運用を平成28年6月から開始し、当石岡市管内の119番通報の受信場所も「いばらき消防指令センター」となりました。

県内33市町の119番通報がいばらき消防指令センターにつながります。



いばらき消防指令センター

通報内容から要請場所を特定し、最寄りの消防署に出動指令をかけます。



管轄担当署所

各災害に対応した消防車や救急車を出動させます。



消防車



救急車



火災



救急

早期に医療介入が必要と判断した場合、ドクターヘリやドクターカーを要請します。



ドクターヘリ

地上からの救助活動が困難な場合、防災ヘリを要請し共に活動します。



茨城県防災ヘリ